事業実績報告書

様式２
（2022年度）

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-14	講座名	むささびっ子の森くらぶ
記載日		団体名・企業名	NPOチームばんどり

〈講座全体の概要〉(300字程度)

森のようちえんでは、森でのロープ渡りや崖登りに挑戦しました。季節に合わせて生き物探しをしたり、川遊びをしたり、木の実を使って工作などをしました。初めて森に入る親子も多く、子どもにとっては貴重な原体験の場となりました。

プレ森のようちえんでは、小さなこどもたちとお母さん、お父さんが一緒に自然で過ごし、広い原っぱでかけっこしたり、ゆっくりとした時間を楽しみまし

※写真１の説明

5/28プレ森のようちえん～おさんぽの会～
木陰で絵本読み聞かせ

※写真２の説明

9/25森のようちえん～森の秋みっけ！～
ぼくもカナヘビ触ってみたいっ

〈 企画・運営者の声 (感想) 〉(350字程度)

withコロナの意識が浸透し始め、さまざまな市民活動が活発になってきたことから、今年度は、制限していた参加者数を徐々に増やしたり、マスクなしでの活動を促したりしています。それでも、毎回体調不良による欠席者があったり、暑い中でもマスクを取らない（取りたくない）こどもがいたりと、対応に苦慮する半年だったと感じます。

小さいこどもの時代から自然に触れ、森に親しみを持ってもらうこと。また、その家族も森や自然に関心を持ってもらうことなど、当初の目的は達成できたと思います。今後も、コロナ前のレベルに参加者数をを増やし、より多くの子どもたちに自然に触れ合ってもらいたいと考えています。

〈 受講者の声(実感した反応及びｱﾝｹｰﾄより) 〉(3～5点、計350字程度)

・ロゲイニング。森の中を目標をさがしながら楽しくたくさん歩きました。子どもたちも大人も楽しい時間をすごすことができました。

・虫が苦手だった娘も、今日はミミズを触ったり、積極的に虫に興味を持っていました

・自分ではできない（させてあげられない）川遊びができた！一緒になって楽しめました。スタッフの皆さんの豊富な知識と遊ばせ方、すばらしいチームワークに感謝です。

・自然の中で全身を使い遊び、きのみ探しをし、秋を感じることができました。工作をし、想像力を高めるイベントで満足しています。普段TVやYouTubeばかりなのですてきな体験ができ、良かったです。